

2025 年度重点事業計画

重点事業 1. 今後の看護学教育のありかたを構想し、具体的な発展の道筋を構築する

2025 年度のとりのくみ

- 1) 新たな認証評価制度について情報収集を行い会員校への情報提供と共有を行う
- 2) 看護学教育モデル・コア・カリキュラム改訂（コンピテンシー基盤型教育）の普及・啓発活動
- 3) 看護学教育モデル・コア・カリキュラム改訂を反映した実習ガイドラインを作成する
- 4) 実習前 CBT システムの日本看護系大学協議会版（仮称）開発をめざし、看護実践能力評価基準の確定および CBT 問題作成システム開発と実用化を進める
- 5) 「感染症等に強い人材育成」に向けた e-learning 教育プログラム（学士課程・大学院/リカレント教育）の開発および実用の促進

重点事業 2. 高度実践看護のありかたを構想し、具体的な発展の道筋を構築する

2025 年度のとりのくみ

- 1) 他機関と協働して方針案に基づき、APN グランドデザインを策定し、APN 教育制度改革を進める
- 2) 他機関との協働のもとでナース・プラクティショナー（仮称）の資格制度化が実現するよう積極的に活動する
- 3) 高度実践看護師教育課程（CNS/NP）共通科目 e-learning 教材制作の検討を開始する

重点事業 3. 効果的な協議会活動を実現する組織運営および関連団体との協働を行う

2025 年度のとりのくみ

- 1) 日本看護協会、日本私立看護系大学協会と協働するとともに、文部科学省や厚生労働省等に要望書を提出する
- 2) 定款・規程等を確認し、より効率的・効果的で公平性・透明性の高い組織運営に資するよう適宜改訂する
- 3) 災害時の JANPU ネットワークの体制と機能を発展させる